各 位

一般社団法人 全国信用組合中央協会

第6回 懸賞作文「小さな助け合いの物語賞」について

一般社団法人全国信用組合中央協会(会長:渡邉 武)は、「誰かに助けてもらった感謝の気持ち」や「助け合うことで達成した目標」など「助け合い」をテーマに5月1日(金)から9月3日(木)まで懸賞作文を募集し、入選者をこのほど決定いたしました。

本会では、毎年9月3日を「しんくみの日」、9月1日~7日を「しんくみの日週間」に設定し、「しんくみ」をもっと知っていただけるよう各信用組合で様々な奉仕活動やイベントを実施しておりますが、昨年に引き続き、第6回懸賞作文「小さな助け合いの物語賞」を募集いたしましたところ、全国から多数のご応募をいただきました。

選考委員会の厳正なる選考の結果、「しんくみ大賞」1編、「本仮屋ユイカ賞」1編、「優秀賞」3編、「入選」5編が下記の通り選ばれました。

記

○しんくみ大賞(1編)

『街中の天使』 上野めぐみ

○本仮屋ユイカ賞(1編)

『はじめてのおつかい』 森田 欣也

○優秀賞 (3編)

『ご一緒しましょう』熊沢 聡子『誰かの為に』小森ちあき『必要としている誰かの命のために』住吉 国和

○入 選(5編)

『「自転車の旅」』大西 賢『繋がる情義』岡本 隆太『素敵な出会い』今野 芳彦『たくさんの人へ「ありがとう」』藤本かほる『幸せへの第一歩』村田かほり

なお、入賞作品については次のページをご覧下さい。

(URL: http://www.shinyokumiai.or.jp/kensho/2015/index.html)